

指揮のないエコシンフォニーアンサンブル

# ENSEMBLE アンサンブル・パストラーレ

第5回演奏会

# PASTORALE



心ある人は  
その柔らかく愛らしい音に  
抗うことができない

モーツァルト

ピアノソナタ第7番 ハ長調 K. 309 (室内楽5重奏版)

*Piano Sonata No. 7 in C major, K. 309 (284b)*

クラリネット協奏曲 イ長調 K. 622 (10重奏版)

*Clarinet Concerto in A major, K. 622*

クラリネット独奏:アレッサンドロ・ベヴェラリ

交響曲第40番 ト短調 K. 550 (10重奏版)

*Symphony No. 40 in G minor, K. 550*

## BORN TO BE MOZART Vol.1



ヴァイオリン  
三浦章宏  
Akihiro MIURA



ヴァイオリン  
山本琢也  
Takuya YAMAMOTO



ヴァイオリン  
デイヴィッド・メイソン  
David MASON



チェロ  
小島幸法  
Yukinori KOBATAKE



コントラバス  
片岡夢児  
Yutmeji KATAOKA



フルート  
齋藤志野  
Shino SAITO



オーボエ  
荒川文吉  
Bunkichi ARAKAWA



クラリネット  
アレッサンドロ・ベヴェラリ  
Alessandro BEVERARI



ホルン  
谷あかね  
Akane TANI



ファゴット  
廣幡敦子  
Atsuko HIROHATA

【Web・LINEで詳細を確認】



2024

9.7

18:00開演  
17:15開場

豊洲シビックセンターホール  
(東京都江東区豊洲2-2-18 豊洲シビックセンター5F)

【お問合せ・お申込み】  
pastorale.ensemble@gmail.com

後援:日本モーツァルト愛好会

# ENSEMBLE PASTORALE BORN TO BE MOZART Vol.1



## ヴァイオリン 三浦 章宏

violin, Akihiro MIURA

東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。筑波大学にて教育学、心理学、心身障害学を学ぶ。この頃から徳永二男氏に師事し、ヴァイオリンの研鑽を積む。卒業後NHK交響楽団に入団。1999年に新星日本交響楽団の首席コンサートマスターに就任。2001年からは東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを務めている。第53回日本音楽コンクール入選。第25回ティポール ヴァルガ国際コンクール最高位など受賞多数。ソリストとして国内外多数のオーケストラとコンチェルトの共演を行っており、2021年からはこれまでも精力的に行ってきたソロリサイタルをシリーズ化し、毎年開催予定。室内楽ではゴアペールトリオ、ヴェーラ弦楽四重奏曲など多岐に渡り多彩な演奏活動を展開している。宮崎国際音楽祭に毎年出演。国立音楽大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。トヨタユースオーケストラキャンプ講師、世田谷ジュニアオーケストラ ストリングセクションディレクター、姫路市ジュニアオーケストラアドバイザー。2020年初のソアルバム、ベートーヴェンソナタ集vol.1[クロイツェル]をリリース。2022年9月には、2枚目のソアルバム、ベートーヴェンソナタ集vol.2をリリースした。

## コントラバス 片岡 夢児

contrabass, Yumeji KATAOKA

大阪府出身。東京藝術大学卒業、及び同大学院修士課程修了。大学院修了時にコントラバスとしては初の大学院アカンサス賞を受賞。大学院在籍時に新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。その後2018年より東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者に就任。第3回秋吉台音楽コンクールコントラバス部門第2位、第4回秋吉台音楽コンクール弦楽器部門第2位、第19回コンセール・マロニエ21弦楽器部門第2位、第13回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽器部門第3位、第1回K弦楽器コンクール第1位、その他受賞多数。コントラバスを永島義男氏に師事。国内外の著名な奏者のマスタークラスや公開講座を受講。

## クラリネット アレッサンドロ・ベヴェラリ

clarinet, Alessandro BEVERARI

1988年ヴェローナ生まれ。9歳よりクラリネットを始める。2009年国立ヴェローナ音楽院を最高得点で卒業後、ピアチェンツァ音楽院、ジュネーブの高等音楽学院、ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院にて研鑽を積む。2017年より、東京フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者に就任。第4回ジャック・ランスロ国際コンクール(横須賀)で優勝、聴衆賞、浜中賞を受賞した。2019年にはチャイコフスキー国際コンクール管楽器(木管楽器・金管楽器)部門3位、その他数々のコンクールに優勝している。パオロ・ベルトラミニ、ロマン・ギユイオ、アレッサンドロ・カルボナーレの各氏に師事。

## ヴァイオリン 山本 琢也

violin, Takuya YAMAMOTO

桐朋学園大学音楽学部卒業。小林健次氏に師事。特別奨学金を受け米国リン音楽学校にてディプロマプログラムを卒業。エルマー・オリベラ、キャロル・コール両氏に師事。ユージンシンフォニー第一バイオリン奏者を経て、ハジア弦楽四重奏団第一のバイオリン奏者として、ボイジ州立大学修士弦楽四重奏プログラムのレジデンスカルテットを2年間、及びボイジフィルハーモニーにて第一バイオリン奏者、アシスタントコンサートマスターを務める。アスペン、メドマウント、グレートマウンテン、サイトウキネン、小澤征爾音楽塾、プロジェクトQ、等の音楽祭に参加。オーリーブツリー弦楽四重奏団第一バイオリン奏者。

## フルート 齋藤 志野

flute, Shino SAITO

8歳より小楠元廣氏の下でフルートを始める。東京藝術大学音楽学部、並びに同大学大学院音楽研究科を卒業。第18回フリードリヒ・クーラウフルートコンクール(Trio AbO) 第1位、第16回チャイコフスキー国際コンクール本選へ出場する等、国内外のコンクールにて多数の受賞歴がある。2017年-2019年度には瀬木芸術財団奨学生に選ばれ、2017年より渡欧。ウィーン市立音楽芸術大学にてカール・ハインツ・シュッツ氏の下で研鑽を積んだ後、グラーツ国立音楽大学の現代音楽科にてクラングフォルム・ウィーンのフルート奏者、エヴァ・フラー、ヴェラ・フィッシャーの両氏に師事。最優秀の成績で卒業した。ウィーンにおいて、Klangforum Wien、Ensemble Zeitfluss、Synchronos Ensemble等の現代曲アンサンブルのグループへ客演した。現在は現代音楽集団 アンサンブル・トーンシークのメンバーとして活動している。

## ホルン 谷 あかね

horn, Akane TANI

石川県出身。小松市立高等学校芸術コースを経て、東京藝術大学音楽学部卒業。第32回日本管打楽器コンクール第2位、第89回日本音楽コンクール第3位、第2回日本ホルンコンクール第3位など受賞多数。ホルンを松田淳良、守山光三、伴野涼介、西條貴人、日高剛の各氏に師事。神奈川フィルハーモニー管弦楽団契約団員を経て現在、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団ホルン奏者。ミュージックスクール「ダ・カーボ」講師。

## ヴィオラ デイヴィッド・メイソン

viola, David MASON

米国ウィスコンシン出身。コンクールでの優勝を機に15歳でソロコンチェルトデビュー。インターロックン音楽学校を卒業。全額奨学金を受けニューイングランド音楽学校にて学士号を取得。2015年イエール大学音楽修士を修了。スポレット音楽祭、パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌、アフィニス音楽祭に参加。ペトルシチン弦楽四重奏団のメンバーとして米国、中国でリサイタルツアーに参加。2017年ボストン大学博士課程在学中に兵庫芸術文化センター管弦楽団に入団。日本フィルハーモニー交響楽団の首席ヴィオリストを務めた後、現在、東京都交響楽団ヴィオラ奏者。オーリーブツリー弦楽四重奏団ヴィオラ奏者。

## オーボエ 荒川 文吉

oboe, Bunkichi ARAKAWA

1992年、東京都出身。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。これまでにオーボエを池田昭子、広田智之、青山聖樹、小畑善昭の各氏に師事。第82回日本音楽コンクール 第2位ならびに岩谷賞(聴衆賞)受賞。第31回日本管打楽器コンクール 第1位ならびに文部科学大臣賞、東京都知事賞受賞。Fernand Gillet-Hugo Fox Oboe Competition 2015 第2位(日本人過去最高位)。The Muri Competition 2019(スイス)第1位及び聴衆賞受賞(日本人初入賞)。2017年秋より、アフィニス文化財団海外研修員としてベルリンへ留学。同年9月より2年間、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の「カラヤンアカデミー」に在籍。ジョナサン・ケリー氏に師事。2014年、大学4年在学中に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。現在、同楽団首席オーボエ奏者。

## ファゴット 廣幡 敦子

fagott, Atsuko HIROHATA

岡山県出身。東京藝術大学音楽学部を経て東京藝術大学修士課程修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。2009年～2011年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト及びサイトウキネンフェスティバル 青少年のためのオペラに参加。第37回回藝大室内楽定期に出演。アフィニス夏の音楽祭2014 山形、2015広島、2017広島に参加の際、日本ダブルリード主催Superior Step Forward Concert(ソロリサイタル)に出演。新進演奏家育成プロジェクトにて広島交響楽団とウェーバーのファゴット協奏曲を共演。これまでにファゴットを東口泰之、岡崎耕治の各氏に師事。広島交響楽団を経て現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席ファゴット奏者。明誠学院高校特別講師。エリザベト音楽大学非常勤講師。